

どろんこ

2021年10月21日(木)

660号

船橋市職労福祉支部

発行責任者 村上はつみ



スしびいの保育園連絡会

10月14日(水) 勤労市民センター第1・2講習室で、保育園連絡会を行いました。コロナの緊急事態宣言が解除されたことで開催しましたが、「やはりコロナが心配」、「運動会前で」等の声もありましたが、12園の参加がありました。

21人勸で出された、ボーナス削減について、船橋でも提案があったことから学習し、「署名を集めて反対しよう!」と署名の協力を仰ぎました。

「夏休取れましたか?」

のアンケート結果

約半数の園で「とれた」と回

答がありました。それ以外の園では、「促進が取り切れない人がいる」との回答で、「できるだけ10月中に有休でお休みを取るように計画しています。」との声が多かったです。

夏休中に、新型コロナ感染が増えたことで、「濃厚接触者」になるケースや行事で、計画通りにいかなかったのが原因でした。

特別休暇は、「夏休」だけでなく、「生理休暇」や「子の看護休暇」「短期介護休暇」なども有り、休みを全て「有休」で取る必要はないという話をしました。他にも、様々な休暇があるので、「組合ハンドブック」等で確認してみてください。

第53回 全国保育団体合同研究集会 in 広島

感想

今年は、現地開催の他に、オンラインで配信されました。

また、開催日以降も、好きな時間に見たい分科会の視聴ができ、お徳感満載の合研でした。

「オンラインで自分が聞きたい話を聞けたり、研修に参加できたりできるのはとてもありがたいです。(子育て中はなかなか自分の為の時間がとれません) これからも誰でもが参加しやすい研修を行っていただきたいです。」との感想も寄せられました。

「コロナ禍の保育、大人同士の関係をどう作る? 安心できる保育・子育ての為に」

自分自身の小さな変化が相手にも少しずつ伝わり、相手を変えていくきっかけになるかもしれないので、共感力を高めて、その人理解をしようと努める事、自分はどうありたいか、自分を大切に、相手を大切にしながら「こうあらねばならない」ととらわれず過ごす事を忘れずに、これからも保育していきたいと思えます。

「今保育を振り返り、組み立てる視点とは」

コロナの流行で、私たちは感染させないために「ヘンテコルール」を作って、今までと違う保育を始めました。いろいろな事は、子供たちにとって、今後どのように影響するのだろうか。「コロナは、悪いことだけでなく、いろんな事を教えてくれる

という側面も大事に」。例えば、1回目の緊急事態宣言で子どもが少なかつたとき、ゆとりを持った保育ができたので、配置基準の見直しが必要と分かった。そんな話を聞いて、制度の改善に、これからも取り組んでいきたいと感じました。

「子どもの「声」を聞き取り、子どもと作る保育」

子どもの「声」を聞き取る、気持ちを受けとめるとき、言葉にして返していました。子どもの発達を捉えて、これが話し言葉の習得につながるとはあまり意識していなかったのですが、発達と絡めて今の子どもたちの姿を受けとめ援助していきたいと思いました。また、子ども自身で発見し、楽しめるように、先回りしすぎず、子どもが何かを感じ、何かアクションを起こした時に、気持ちを受けとめられるよう、個々の動きをよく見て、見逃す事の無いよう配慮していきたいと思いました。



第48回 保育のつどい 2021

感想 No. 2

・録画配信を視聴した方からの感想も届きました。

○今井和子さんの研修を受けて

・メディアが身近になり、対話・会話が減ってきていると聞きハッとさせられました。そして、子どもも、気持ちを共感してもらえる時間が減っているのではないかと思ったので、保育園では、子どもの小さなつぶやき（表情や仕草・言葉等）を見逃さず受けとめ、代弁する、言葉にして返す事を大切にしていきたいと思いました。

・子どもと話をするとき、なんとなくで話していないか、その子の反応はどうだったかを振り返らねばと思いました。大人の思いを伝えるだけでなく、どうしてなのか、自分の思いは？と子ども自身が考えられるような、選択肢を広げていけるような言葉に代えていきたいです。子どもを認めるときは、結果だけでなく、どうよいか、感動したのか、段階を含めて伝える事を意識したいと思います。学んだことを実践してみようと思いました。

○荒牧光子さんの研修を受けて

・荒牧さんのように、まず自分が楽しく遊び込むことで、子どもが楽しいと感じられるのが、遊びなのだと思えて気づきました。このような機会があれば参加したいと思いました。

○野井真吾さんの研修を受けて

・保育園での外遊びの重要性について深く考えることが出来ました。子ども自身がワクワク・ドキドキといった熱中体験が出来るような設定をし、遊びのきっかけ作りをすることが大切であると学び、今後の保育で活かしていきたいと思いました。

